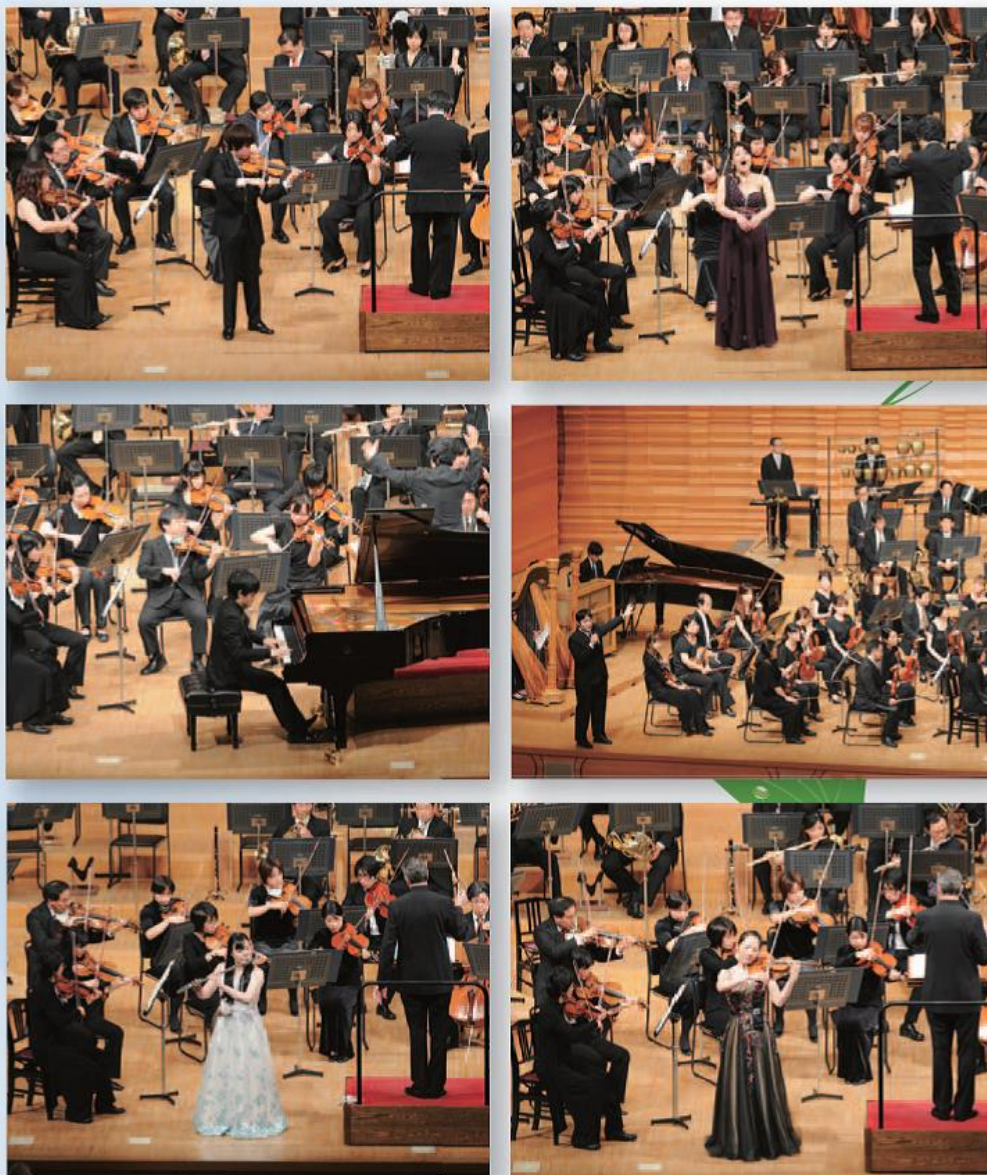


2013年度

# 奏楽堂 モーニング・コンサート Morning Concert



11:00開演 (10:30開場) 東京藝術大学奏楽堂(大学構内)

各回1,000円(全席自由:入場整理番号付き) ※就学前のお子様の同伴・入場はできませんので、ご了承ください

※今回の有料化によるチケット販売に伴い、従来行っていた入場整理券の配布は廃止することとなりました。なお、お客様方には新たなご負担をおかけすることとなりますが、これからも引き続きモーニング・コンサートをご愛顧いただくと共に、本学の教育研究事業にご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い致します。

- ◆主 催：東京藝術大学音楽学部・東京藝術大学演奏芸術センター
- ◆チケット取り扱い：**前売券** 藝大アートプラザ(店頭販売のみ) TEL:050-5525-2102 ※他店での取扱いはありません  
**当日券** 奏楽堂入口券売所(10:10販売開始予定)
- ◆お問い合わせ：東京藝術大学演奏芸術センター 050-5525-2300 東京藝術大学ホームページ：<http://www.geidai.ac.jp/>

# 2013年度 東京藝術大学奏楽堂 モーニング・コンサート

各回11:00開演 (10:30開場) 東京藝術大学奏楽堂 (大学構内)

各回1,000円 (全席自由: 入場整理番号付き) ※就学前のお子様の同伴・入場はできませんので、ご了承ください

【チケット取り扱い】 前売券: 藝大アートプラザ(店頭販売のみ) TEL:050-5525-2102 ※他店での取扱いはありません

当日券: 奏楽堂入口券売所(10:10販売開始予定)

## ◆管弦楽: 藝大フィルハーモニア (東京藝術大学管弦楽研究部)

東京藝術大学の独自の特別企画演奏会として行っているモーニング・コンサートは、作曲・声楽・ピアノ・オルガン・弦楽・管打楽の各科から選ばれた優秀な学生が、藝大フィルハーモニアとの共演により協奏曲などを演奏するものです。若き学生達の熱い演奏をご期待ください。

回数・日程・指揮者	出演者氏名	専攻	曲 目
第1回 4月25日(木) 指揮: 高関 健	村松 稔之 伊藤 香紀	Cnt.T Pf	J.S. バッハ: カンタータ第170番「満ち足りた安らぎ、魂の愉悦」 BWV170 S. プロコフィエフ: ピアノ協奏曲 第2番 ト短調 作品16
第2回 5月9日(木) 指揮: 高関 健	成田 仁美 畑 めぐみ	Vn Pf	F. メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64 W.A. モーツァルト: ピアノ協奏曲 第26番 二長調 K537「戴冠式」
第3回 5月16日(木) 指揮: 梅田俊明	石丸 菜菜 川添 文	Tuba Pf	R. ヴォーン=ウィリアムス: パステューバとオーケストラのための協奏曲 S. プロコフィエフ: ピアノ協奏曲 第2番 ト短調 作品16
第4回 5月23日(木) 指揮: 湯浅卓雄	橋本 夏季 岡谷 恵光	Sop Vn	W.A. モーツァルト: 「いとしい人よ、もし私の苦しみが」「あまたの苦難に会いて」 J. ブラームス: ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品77
第5回 5月30日(木) 指揮: 広上淳一	渡部真理子 中館 壮志	作曲 Cl	Undulation for Orchestra K. ハルトマン: 室内協奏曲〜クラリネット、弦楽四重奏、弦楽オーケストラのための
第6回 6月13日(木) 指揮: 高関 健	青柿 将大 倉富 亮太	作曲 Vn	Antagonisme II - オーケストラのための L.v. ベートーヴェン: ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品61
第7回 6月27日(木) 指揮: ダグラス・ポストック	辻田 絢菜 伊澤 悠	作曲 Pf	Collectionism II/Monoceros for orchestra “一角獣” P. チャイコフスキー: ピアノ協奏曲 第1番 変口短調 作品23
第8回 7月4日(木) 指揮: 山下一史	中島 諒 鐵 百合奈	Sax Pf	I. ゴトコフスキー: サクソフォーン協奏曲 P. チャイコフスキー: ピアノ協奏曲 第1番 変口短調 作品23
第9回 7月11日(木) 指揮: 湯浅卓雄	黒田 崇宏 二瓶 真悠	作曲 Vn	Cel J. ブラームス: ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品77
第10回 9月12日(木) 指揮: ダグラス・ポストック	荒川 文吉 野田 優子	Ob Org	B. マルティヌー: オーボエと小管弦楽のための協奏曲 J. ジョンゲン: 協奏交響曲 作品81
第11回 11月21日(木) 指揮: 澤 和樹	齋藤 志野 清水 公望	Fl Vn	ニールセン: フルート協奏曲 L.v. ベートーヴェン: ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品61
第12回 11月28日(木) 指揮: 迫 昭嘉	山本 葵 矢野 雄太	Fl Pf	J. イベール: フルート協奏曲 J. ブラームス: ピアノ協奏曲 第1番 二短調 作品15
第13回 2月20日(木) 指揮: ダグラス・ポストック	藤原 晶世 水谷 桃子	Vn Pf	F. メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64 S. ラフマニノフ: ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調

※消防署からの指導により、満席の場合には入場できません。

※スケジュール・曲目・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

主催: 東京藝術大学音楽学部・東京藝術大学演奏芸術センター  
お問い合わせ: 東京藝術大学演奏芸術センター 050-5525-2300

所在地: 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8  
東京藝術大学ホームページ <http://www.geidai.ac.jp/>



### ◆高関 健 Ken TAKASEKI (第1回・第2回・第6回)

桐朋学園大学卒業。ベルリン・フィル・オーケストラアカデミーに留学後、カラヤンのアシスタントを務め、タンゲルウッド音楽祭でバーンスタイン、小澤征爾らに指導を受けた。1983年ニコライ・マルコ記念国際指揮者コンクール第2位、84年ハンス・スワロフスキー国際指揮者コンクール優勝。翌年、日本フィル定期演奏会で日本デビュー。これまで、ウィーン響、ベルリン・ドイツ響、ケルン放送響、オスロ・フィル、ベルゲン・フィル、ブラハ放送響等を指揮。また本年2月には、サンクト・ペテルブルク・フィルに招かれ定期公演を指揮、好評を得た。現在、東京藝術大学招聘教授。群馬交響楽団名誉指揮者。

### ◆梅田俊明 Toshiaki UMEDA (第3回)

桐朋学園大学卒業、同研究科修了。ウィーン国立音楽大学に留学。指揮を小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、ジャン・フルネ、オトマール・スイトナー各氏に師事。大阪(現・日本)センチュリー、仙台フィルハーモニー、神奈川フィルハーモニーの指揮者を歴任。2000~06年仙台フィルハーモニー常任指揮者。NHK響、読売日響、東京都響を始め国内主要オーケストラと共演を重ねている。桐朋学園大学、東京藝術大学非常勤講師。



© 三浦興一

### ◆湯浅卓雄 Takuo YUASA (第4回・第9回)

大阪府出身。1972年アメリカ・シンシナティ大学音楽院、76年ウィーン国立音楽大学指揮科卒業。フィテルベルク国際指揮者コンクール入賞。群馬交響楽団指揮者、BBCスコットランド交響楽団首席客演指揮者、アルスター管弦楽団首席客演指揮者を歴任。これまでに、ロンドンフィル、フランス国立管、ワルシャワフィル、シドニー響、スペイン放送響、ベルリン響など、世界のオーケストラに客演。東京藝術大学演奏藝術センター教授。



### ◆広上淳一 Junichi HIROKAMI (第5回)

東京音楽大学指揮科卒業。1984年第1回キリル・コンドラシン国際指揮者コンクール優勝。以後、NHK交響楽団をはじめ、フランス国立管、ベルリン放送響、コンサートヘボウ管、等、ヨーロッパの主要オーケストラを多数指揮。ロイヤル・リヴァプールフィル客演指揮者、オランダのリンブルク響首席指揮者、コロンバス交響楽団音楽監督を歴任。現在、京都市交響楽団常任指揮者。東京音楽大学教授、東京藝術大学指揮科非常勤講師。



Photo : Greg Sailo

### ◆ダグラス・ボストック Douglas BOSTOCK (第7回・第10回・第13回)

スイスのアールガウ交響楽団常任指揮者、ハルウィル・オペラ音楽祭音楽監督、チェコ室内フィルハーモニー首席客演指揮者。これまでにカールスバッド交響楽団、南西ドイツ・フィルハーモニー音楽監督、ミュンヘン交響楽団首席客演指揮者、日本では東京佼成ウィンドオーケストラの常任指揮者、首席客演指揮者を歴任し、2010年のヨーロッパ・ツアーを大成功に導いた。洗足学園音楽大学客員教授、東京藝術大学招聘教授。



### ◆山下一史 Kazufumi YAMASHITA (第8回)

1984年桐朋学園大学卒業後、ベルリン芸術大学に留学。86年ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。カラヤンのアシスタントを務め、急病のカラヤンの代役をジーンズ姿で務め話題となる。ヘルシンボリ響(スウェーデン)首席客演指揮者、九響常任指揮者、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管常任指揮者などを歴任、2008年4月同団名誉指揮者就任。06年仙台フィル指揮者就任、CD制作を行うなど積極的な活動を展開。09年4月から12年3月まで同団正指揮者。09年4月サンクトペテルブルク響定期に出演、大成功を収めたほか、11年2月にはシューマン 歌劇「ゲノフェーファ」日本舞台初演を行うなど着実な成果を上げている指揮者として注目を浴びている。



© K. Miura

### ◆澤 和樹 Kazuki SAWA (第11回)

1979年、東京藝術大学大学院修士課程修了。「安宅賞」受賞。ロン＝ティボー、ヴィエニャフスキ、ミュンヘンなどの国際コンクール入賞。イザイ・メダル、ボルドー音楽祭金メダルなどヴァイオリニストとして国際的に活躍。90年、澤クアルテット結成。96年より指揮活動。これまでに九州交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団等を指揮し好評を得る。2004年和歌山県文化賞受賞。現在、東京藝術大学音楽学部教授(弦楽、指揮)。



### ◆迫 昭嘉 Akiyoshi SAKO (第12回)

東京藝術大学大学院およびミュンヘン音楽大学マイスタークラス修了。ジュネーヴ国際コンクール最高位、ハエン国際ピアノコンクール優勝。ピアニストとして国内外で活動する一方、指揮者としても札幌響、群馬響、新日フィル、東京シティフィル、都響、神奈川フィル、名古屋フィル、京都市響、大阪センチュリー響、関西フィル、九響等を指揮して高く評価されるなど、この分野での動向にも注目が集まっている。東京藝術大学音楽学部教授。





## 藝大フィルハーモニア (東京藝術大学管弦楽研究部)

Geidai Philharmonia, Tokyo

藝大フィルハーモニアは東京藝術大学に所属するプロフェッショナル・オーケストラであり、オーケストラ演奏を専門とする演奏研究員によって組織されている。

主な活動としては、毎年春と秋に開かれる定期演奏会、声楽科との合唱付オーケストラ作品の演奏、オペラ研究部との共演、年度始めの新卒業生（各科最優秀者）紹介演奏がある。その他、年末には恒例のメサイア演奏会、第九公演などを行っており、さらに各地の音楽文化向上のための出張演奏も行っている。

教育面では、器楽科、声楽学生との協奏曲等の共演および作曲科学生による作品演奏（モーニング・コンサート）、指揮科学生による演奏会・試験・演習など、学生の演奏経験の拡充に資している。中でも1972年から開催されている、この「モーニング・コンサート」は、選ばれる学生の質の高さ、オーケストラとの十分な練習時間の設定など、非常に高度な水準を維持しており世界にも類を見ない企画となっている。

このオーケストラの前身である旧東京音楽学校管弦楽団は、わが国初めての本格的なオーケストラであり、現在ではポピュラーに演奏されているベートーヴェン作曲「交響曲第5番『運命』」「交響曲第9番『合唱付き』」、チャイコフスキー作曲「交響曲第6番『悲愴』」などを本邦初演し、日本の音楽界の礎石としての活動を果たしてきた。長らく管弦楽研究部（藝大オケ）の名で呼ばれてきたが、学内中心の演奏活動から、より幅広く活動の場を拡げ皆様に親しんでいただくために、1980年代にカナダから来日していた指揮者ビクター・フェルドブルル氏によって「藝大フィルハーモニア」と命名された。

### ○入場料の有料化について

東京藝術大学の教育・研究につきましては、日頃から種々ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

東京藝術大学奏楽堂モーニング・コンサートは、作曲、声楽、ピアノ、オルガン、弦楽、管打楽の各専攻科から選抜された優秀な学生がソリストとして、あるいは作曲者として、藝大フィルハーモニア（東京藝術大学管弦楽研究部）と共演し質の高い充実した演奏を行うことにより、若手音楽家の育成に寄与してまいりました。

本学は、今後も音楽教育・研究のさらなる向上を目指しており、その一環として、これまで約40年続いてきたこの歴史ある学生達の研鑽の場をより一層高度化し発展させるため、他の音楽学部主催の定期演奏会などと同様に有料化することといたしました。

つきましては、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年2月 東京藝術大学音楽学部長



### [交通案内]

- JR上野駅(公園口)・JR鶯谷駅(南口)
- 東京メトロ千代田線根津駅より 徒歩10分
- 京成線上野駅/東京メトロ日比谷線上野駅
- 東京メトロ銀座線上野駅より 徒歩15分
- 台東区循環バス「東西めぐりん」
- ② 上野駅・上野公園から(東京芸術大学経由)
- ⑤ 東京芸術大学 下車 [30分間隔]

※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください  
所在地：〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8